

# トラック輸送状況の実態調査(三重県版) 結果概要

- 調査概要
- ・有効回答数 運送事業者 33 社 ・ドライバー150 名 (うち女性 3 名)
  - ・調査期間 平成 27 年 9 月 14 日 (月) ~20 日 (日) の 7 日間

## 1. 回答ドライバーの概要【3 ページ】

- ・車種は大型が 59. 2%。
- ・年齢は 40 歳~59 歳が中心となっている。
- ・1 運行の走行距離は短・中距離運行 (走行距離 500km 以下) が 86. 0%を占め、平均は 318km。

## 2. 回答事業者の概要【3 ページ】

- ・保有台数 21~50 台が最多、次いで 51~100 台で平均 49. 8 台。

## 3. ドライバー拘束時間の概要【4 ページ】

- ・「手待ち時間がある運行」は全体の 41. 9%。
- ・手待ち時間の平均は 1 時間 33 分で、「手待ち時間がない運行」と比べて拘束時間が 1 時間 12 分長くなっている。
- ・短・中距離運行の平均拘束時間が 11 時間台であるのに対し、**長距離運行の平均拘束時間は 17 時間を超えている。**
- ・輸送品類別では「金属機械工業品」や「軽工業品」で長くなっている。

## 4. ドライバーの拘束時間等の分析

### ①【5 ページ】

- ・1 運行の**拘束時間が 13 時間を超える運行が全体の 40. 9%、16 時間を超える運行が全体の 15. 0%**ある。
- ・16 時間超の割合は、「大型」、「長距離」、「雑工業品」で高くなっている。
- ・**休息期間 8 時間未満の運行が全体で 17. 3%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**調査日 7 日間のうち「休日がなかった」ドライバーが、全体の 6. 7%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**連続運転時間 4 時間超の運行が全体で 12. 4%**あり、「大型」、「長距離」、「軽工業品」の割合が高くなっている。

## ②【6ページ】

- ・拘束時間は、全国平均でみると高速道路利用割合が高い運行のほうが短い（三重県でも同様の傾向）。
- ・手待ち時間がある運行での手待ち時間は、1運行あたり平均1時間33分で、うち1時間超が48.6%、2時間超が22.0%、3時間超が12.6%。
- ・手待ち1回あたりの待ち時間は、平均58分、1時間超が28.1%、2時間超が9.2%、3時間超が3.3%。
- ・手待ち時間は発荷主で50分、着荷主で55分発生。
- ・時間指定がある場合でも、ない場合と同程度の手待ち時間が発生している。

## 5. 荷役の書面化、荷役料金収受の状況【7ページ】

- ・荷役に関して書面化しているものが71.3%ある一方、事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものが7.2%。
- ・荷役料金を収受ができているのは、書面化しているもので76.9%、事前に口頭で依頼されたもので66.2%。
- ・事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものは、74.1%が荷役料金を収受できていない。
- ・荷役料金の収受ができない品目は、「壁紙・タイルなど住宅用資材」、「米・麦・穀物」など。

## 6. 荷役、付帯作業の発生状況【8ページ】

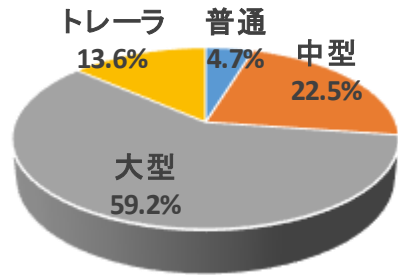
- ・荷役作業の発生割合は、発荷主で38.6%、着荷主で61.4%。
- ・荷役作業の平均時間は、発荷主で45分、着荷主で41分。
- ・その他付帯作業は、「検品」、「保管場所までの横持ち運搬」、「商品仕分け」が多く、割合の高い品目は、付帯作業により差異がみられる。

## 7. 事業者調査結果【9ページ】

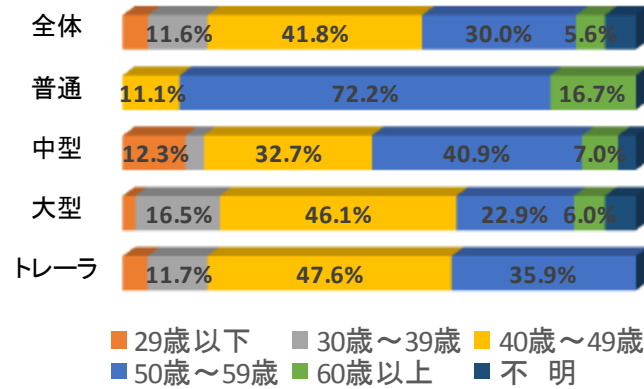
- ・ドライバーの労働時間について、「泊付き輸送」の方が長い傾向にある。
- ・ドライバーは全体の60.6%で不足しており、保有車両台数が多い事業者ほど概ね不足感が強い。
- ・不足している場合の対応としては、「下請・傭車で対応」が最も多いが、「対応できず輸送を断っている」ケースも40.0%の事業者で生じている。

# 1. 回答ドライバーの概要

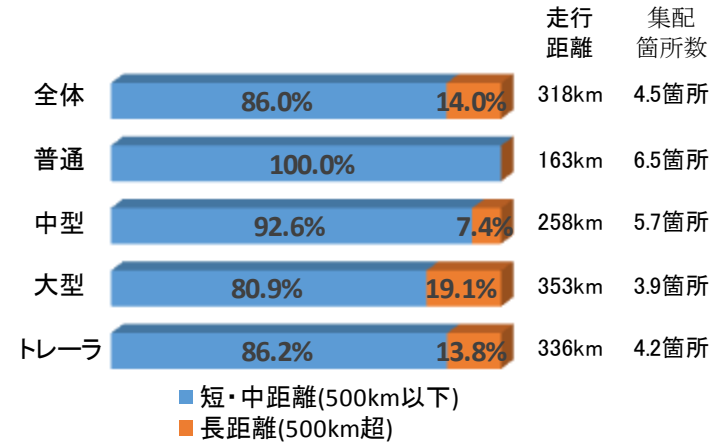
乗務車両の車種別構成



車種別の年齢構成

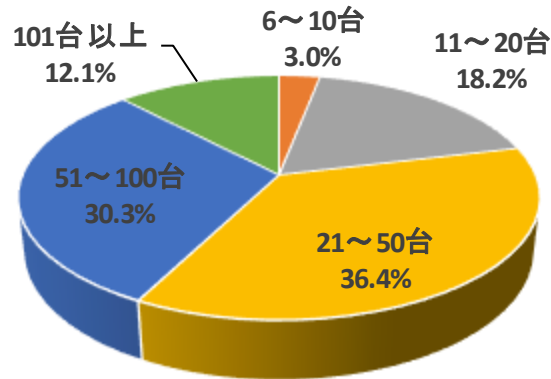


1運行における走行距離等

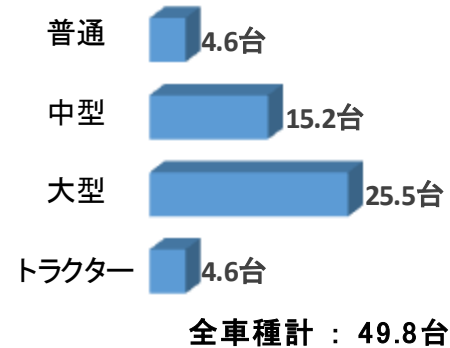


# 2. 回答事業者の概要

保有車両台数別の事業者数分布



平均保有車両台数

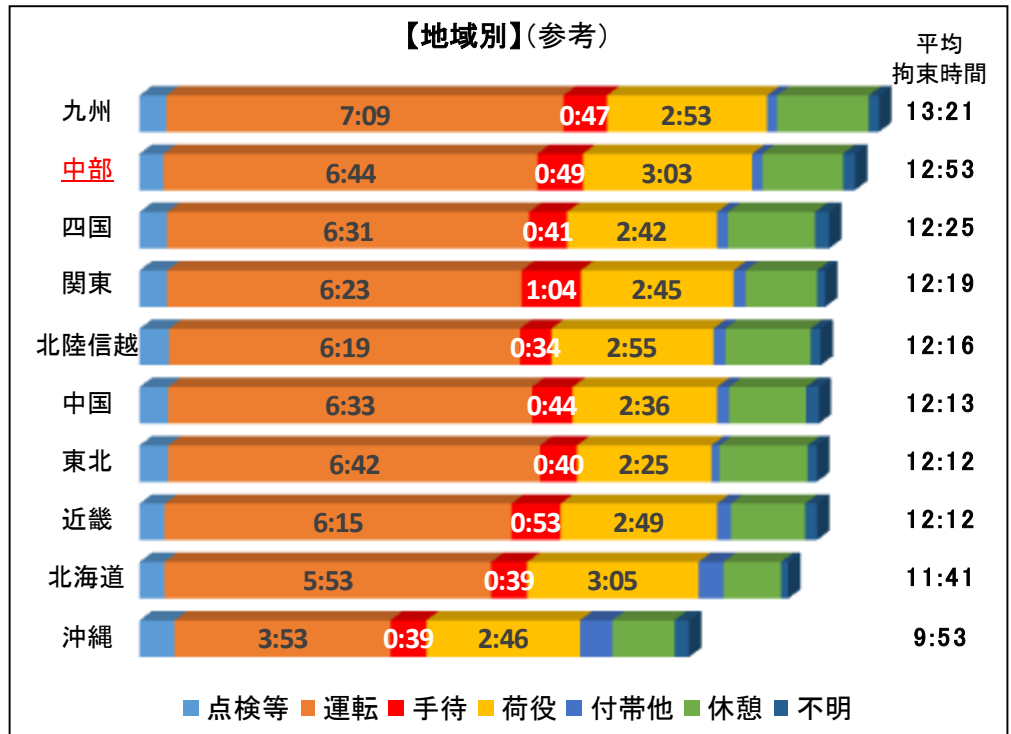
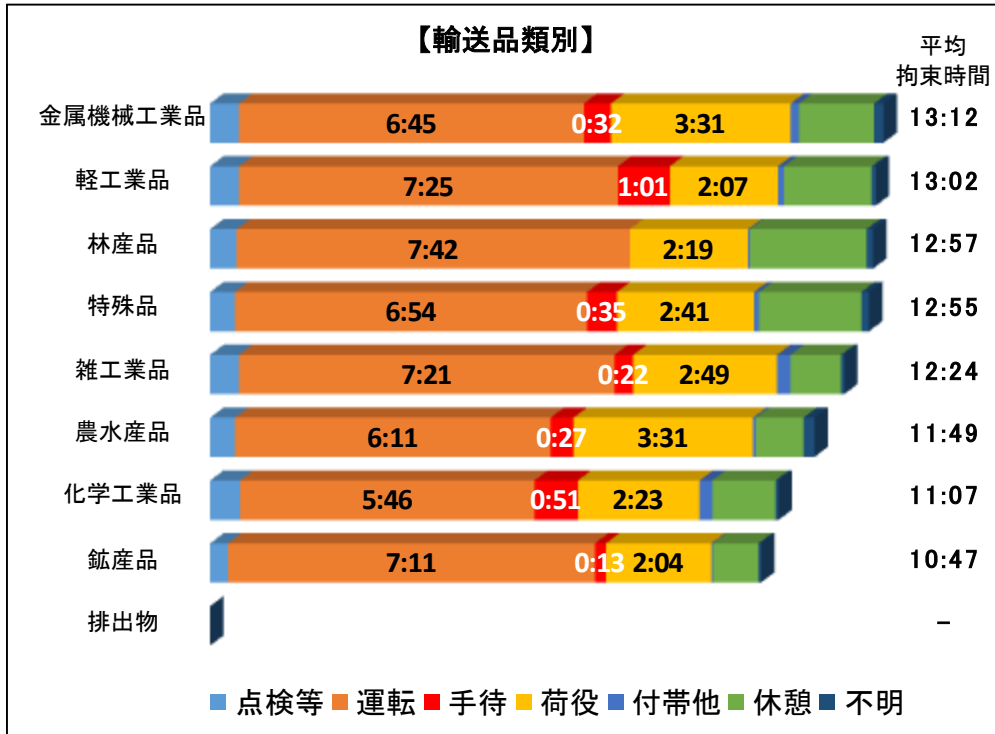
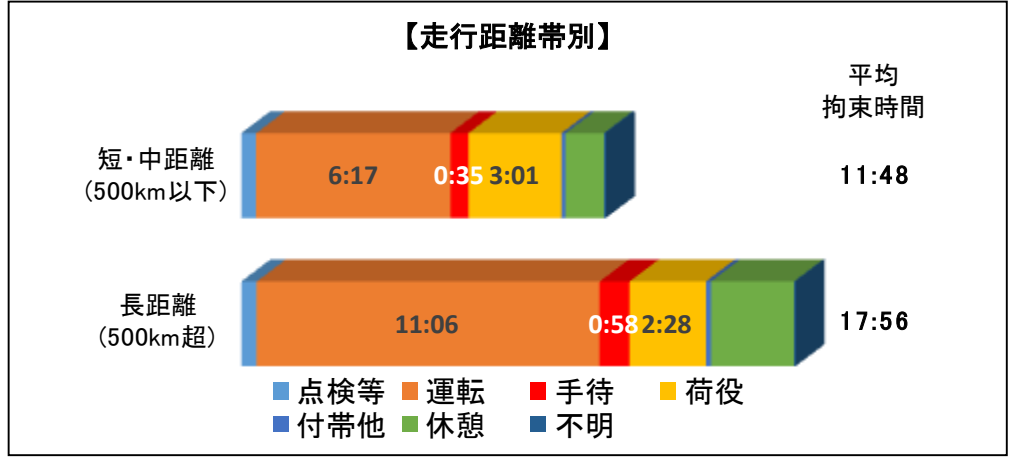
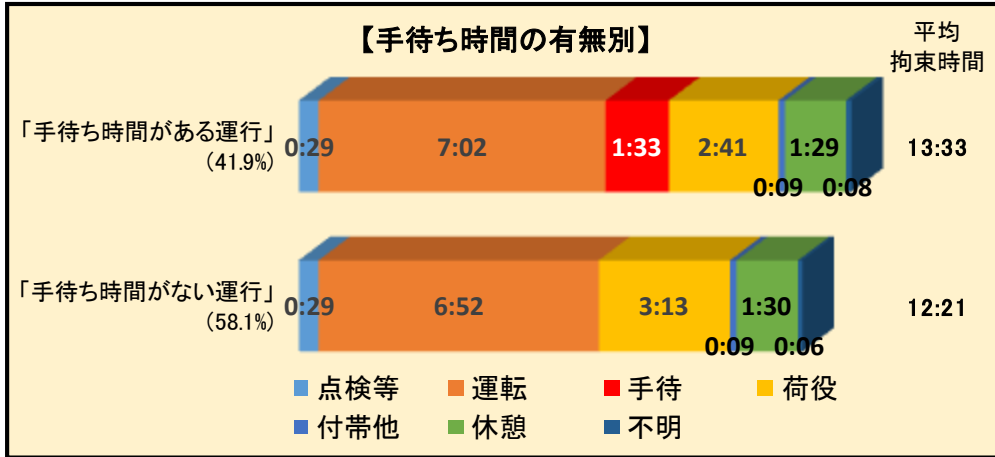


地域別の有効回答事業者数

地域	事業者数
北海道	43社
東北	139社
関東	208社
北陸信越	86社
中部	129社
近畿	184社
中国	137社
四国	104社
九州	199社
沖縄	23社
全国	1,252社

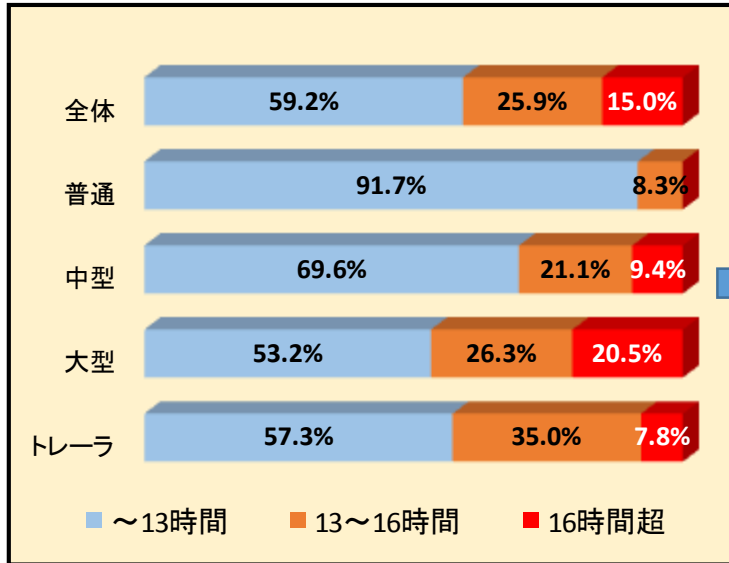
### 3. ドライバーの拘束時間の概要

#### 1 運行当りの拘束時間とその内訳

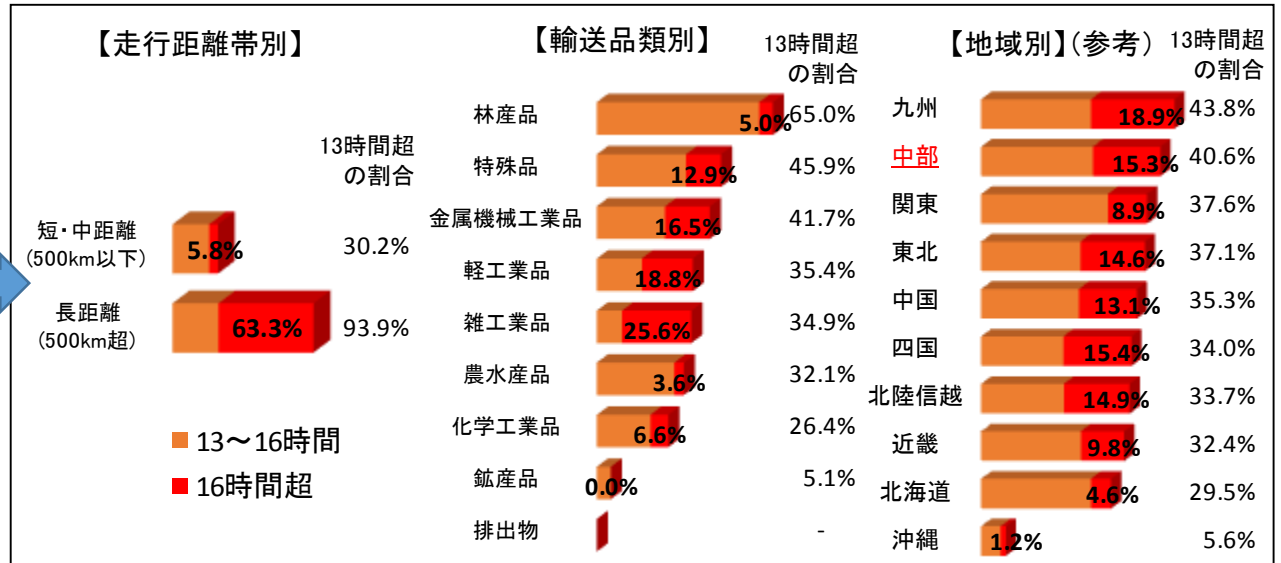


# 4. ドライバーの拘束時間等の分析①

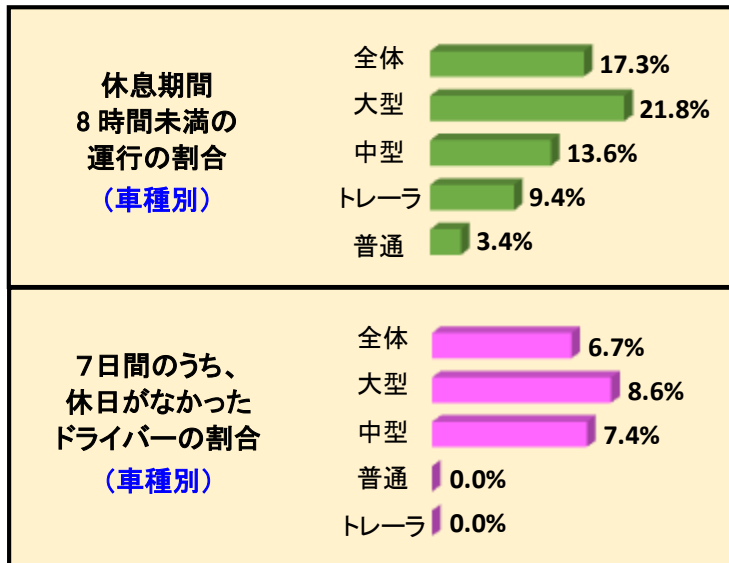
1 運行の拘束時間



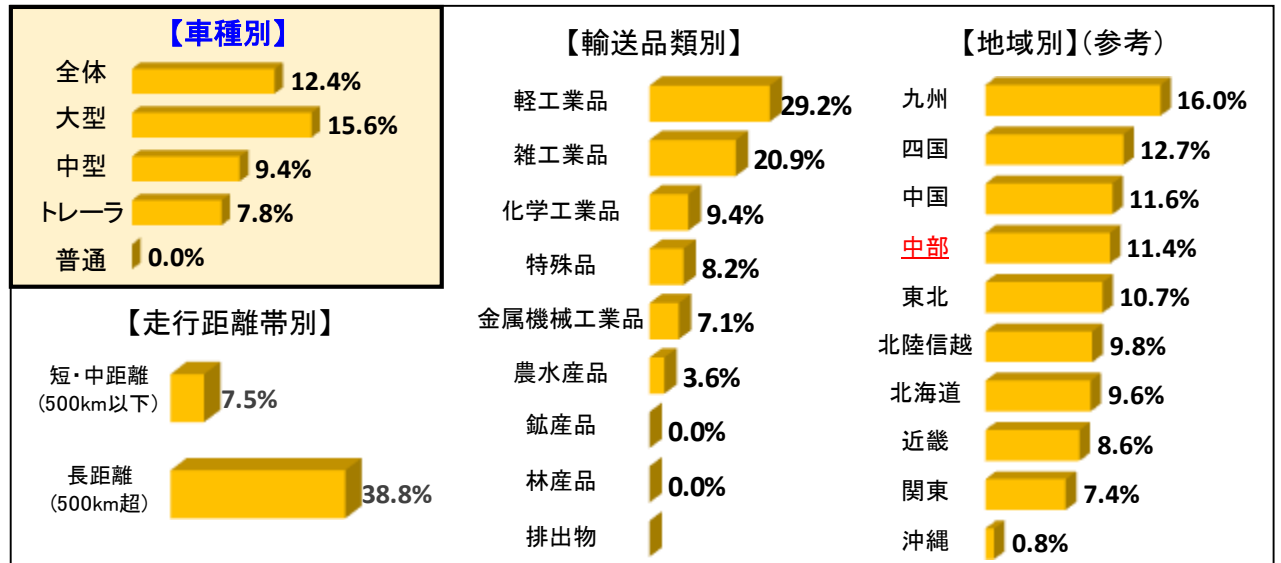
拘束時間 13 時間超、16 時間超の割合



休息期間、休日の取得状況

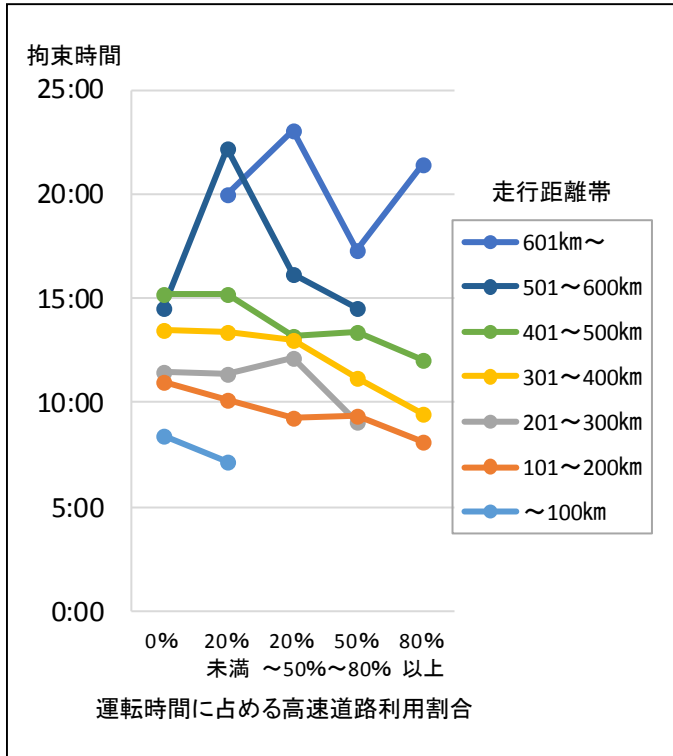


連続運転時間 4 時間超の運行の割合

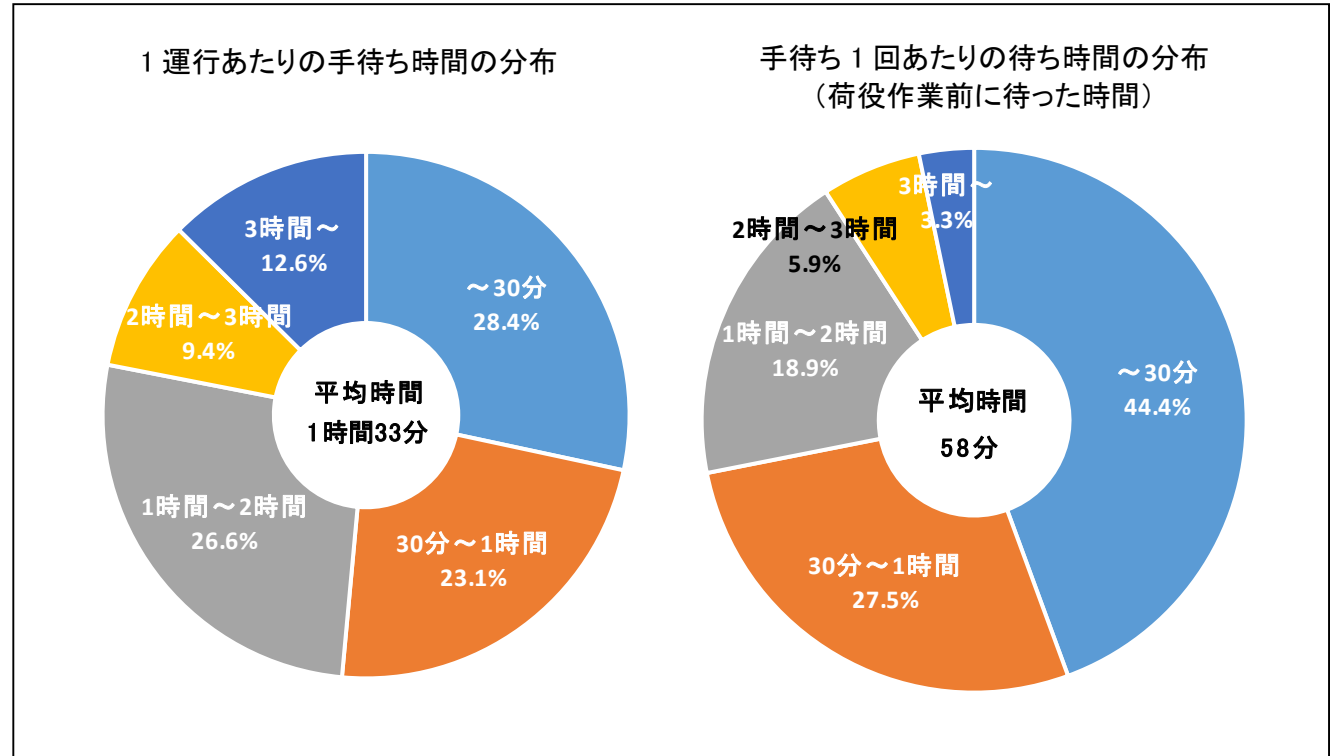


## 4. ドライバーの拘束時間等の分析②

高速道路の利用割合と拘束時間の関係



手待ち時間の発生状況



荷主都合による手待ち時間の発生状況

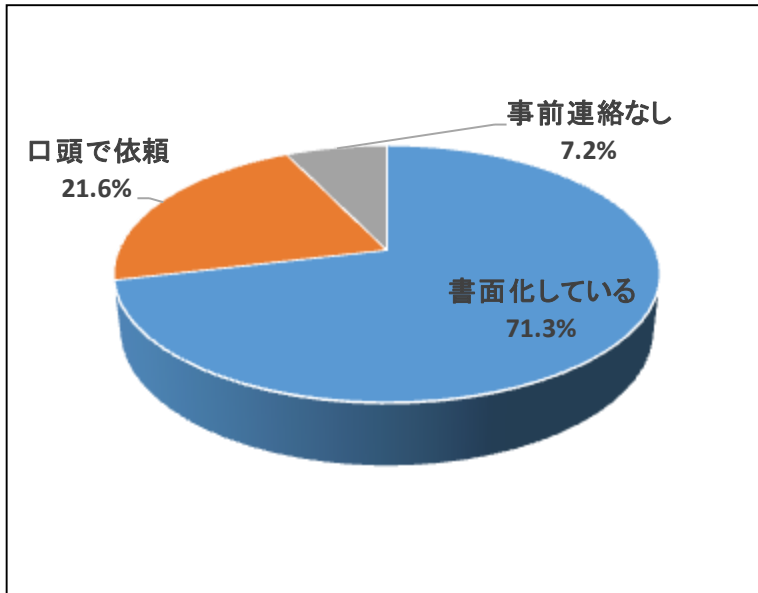
荷主都合による手待ち時間の長い上位5品目 (延べ発生回数: 359回)	発生回数	平均時間
壁紙・タイルなど住宅用資材	2回	2:25
日用品	3回	2:00
生鮮食品	10回	1:18
鋼材・建材などの建築・建設用金属製品	31回	1:16
紙・パルプ	44回	1:06

発着荷主別 (延べ発生回数: 364回)		平均時間
発荷主	(49.5%)	0:50
着荷主	(50.5%)	0:55

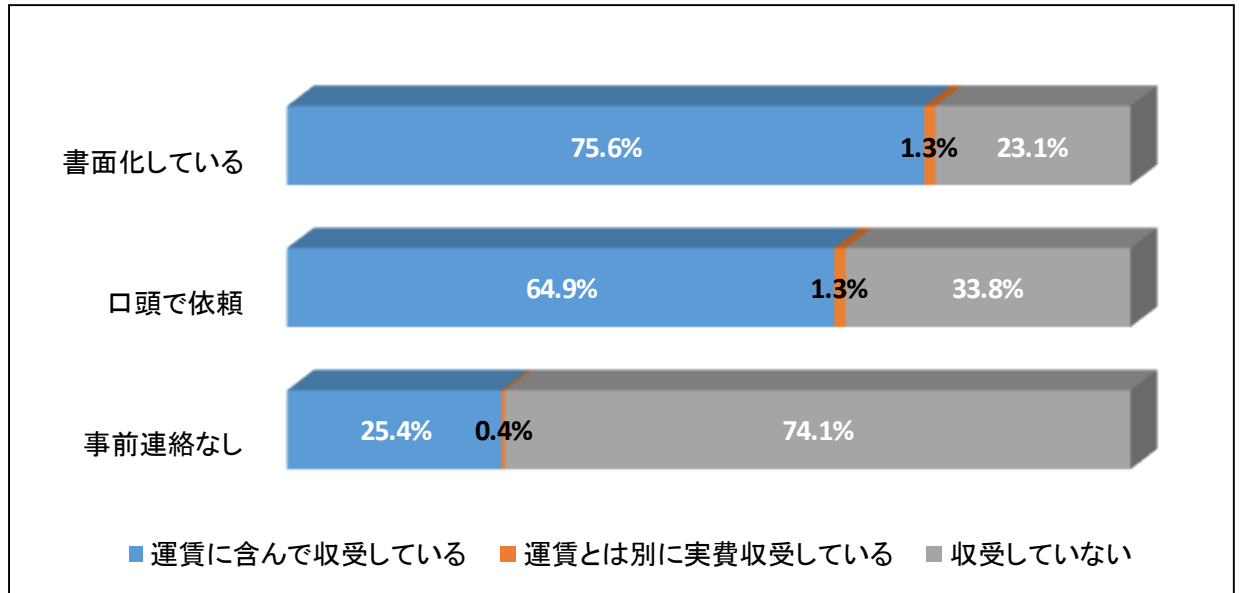
時間指定の有無別 (延べ発生回数: 367回)		平均時間
時間指定あり	(52.0%)	0:54
午前・午後の指定あり	(12.5%)	0:48
時間指定なし	(35.4%)	0:51

## 5. 荷役の書面化、荷役料金収受の状況

荷役に関する書面化の有無の状況



荷役に対する書面化の有無と荷役料金の収受の有無の関係

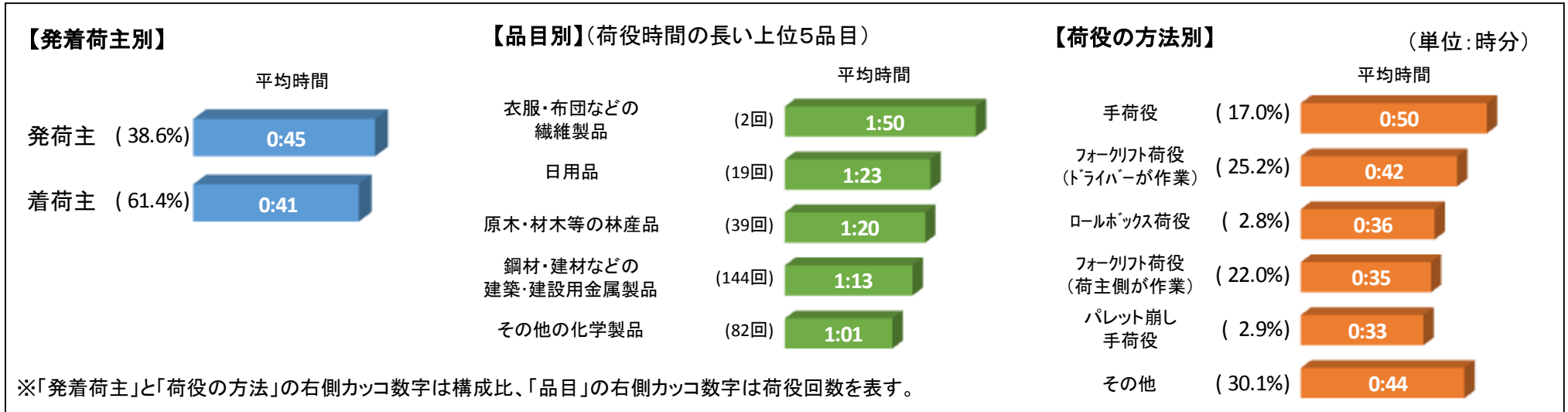


荷役料金の収受の有無と各項目の上位5品目

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
運賃に含んで収受している	鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	ガソリン・軽油など石油石炭製品	完成自動車・オートバイ	糸・反物などの繊維素材	再生資源・スクラップ
運賃とは別に実費収受している	セメント・コンクリート・コンクリート製品	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	宅配便・特積み貨物	原木・材木等の林産品	空容器・返送資材
収受していない	壁紙・タイルなど住宅用資材	米・麦・穀物	衣服・布団などの繊維製品	廃棄物	原木・材木等の林産品

## 6. 荷役、付帯作業の発生状況

### 荷役時間の発生状況



### その他の付帯作業の内容と発生している割合の高い上位5品目

付帯作業を伴う荷役作業回数 (1,144回)	件数	回答比率	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
検品	642件	56.1%	完成自動車・オートバイ	空容器・返送資材	金属部品・金属加工品 (半製品)	糸・反物などの繊維素材	加工食品
保管場所までの横持ち運搬	481件	42.0%	原木・材木等の林産品	完成自動車・オートバイ	糸・反物などの繊維素材	その他の化学製品	精密機械・生産用機械 ・業務用機械
商品仕分け	215件	18.8%	宅配便・特積み貨物	セメント・コンクリート ・コンクリート製品	糸・反物などの繊維素材	合成樹脂・塗料など 化学性原料	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品
資材、廃材等の回収	141件	12.3%	鋼材・建材などの 建築・建設用金属製品	合成樹脂・塗料など 化学性原料	鉄鋼厚板・金属薄板 ・地金等金属素材	空容器・返送資材	加工食品
棚入れ	100件	8.7%	合成樹脂・塗料など 化学性原料	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品	加工食品	その他の化学製品	
ラベル貼り	55件	4.8%	セメント・コンクリート ・コンクリート製品	合成樹脂・塗料など 化学性原料	鉄鋼厚板・金属薄板 ・地金等金属素材		
納品場所の整理	46件	4.0%	合成樹脂・塗料など 化学性原料	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品	その他の化学製品	空容器・返送資材	
その他	10件	0.9%	精密機械・生産用機械 ・業務用機械				

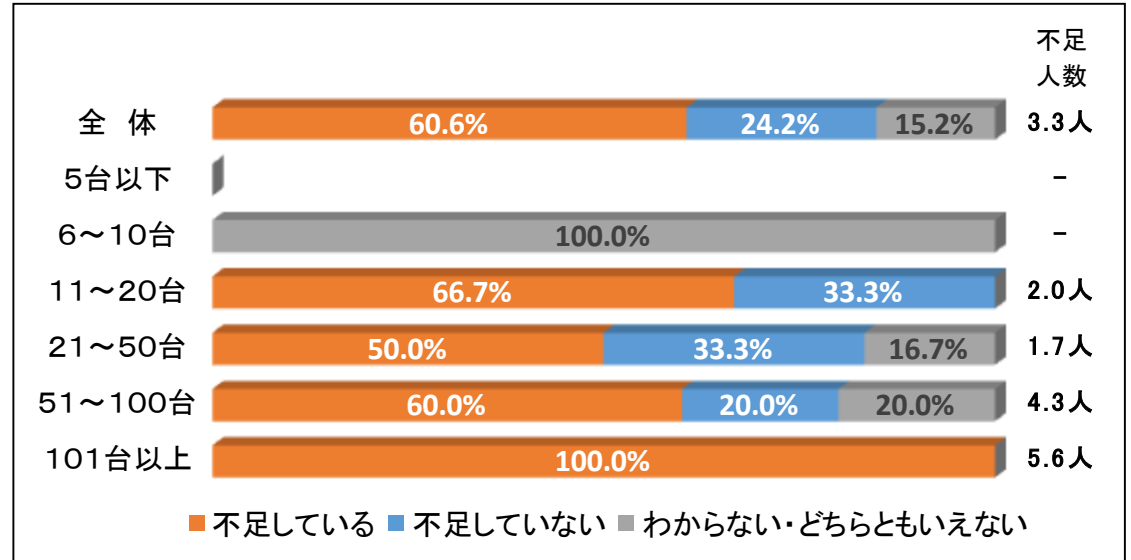


# 7. 事業者調査結果

労働時間の実態(平成 27 年 7 月)

労働時間の項目 (カッコ内は改善基準告示の概要)	平均時間		
	泊付きの 輸送を 担当	日帰り 輸送を 担当	泊付き及び 日帰りの 両方を担当
1 か月の拘束時間 (293時間以内)	244.3時間	259.8時間	251.9時間
1 日の拘束時間 (原則13時間以内、最長16時間)	12.8時間	10.7時間	13.5時間
1 日の運転時間 (2日平均で1日当たり9時間以内)	7.3時間	5.2時間	7.3時間
1 週間の運転時間 (2週平均で1週間当たり44時間以内)	36.5時間	33.4時間	37.8時間
連続運転時間 (4時間以内)	3.3時間	2.6時間	3.3時間
1 日の手待ち時間	2.0時間	1.8時間	2.5時間
1 か月の総労働時間	236.7時間	206.3時間	217.5時間
1 か月の時間外労働時間	65.8時間	50.9時間	48.0時間
休息期間 (継続8時間以上)	11.3時間	4.8時間	4.0時間

ドライバーの不足状況



ドライバーが不足している場合の対応

